



ネスクイダのお仕事見学に本校 2 年生が参加

2025年(令和7年) 3月15日 土曜日 南信州新聞

実際に見て企業知る

ネスクイダ 「お仕事見学」開催中

「お仕事見学」を開いている。

学生が地元企業を「知る」機会をつくり、就職を考える際の選択肢につなげる

狙いで、今年で3回目。ネスクイダの34社が参加し、昨年から対象を飯伊にある全高校の生徒などに拡大。気軽に好きな日時で見学できるのが特徴だ。

13日は医療機器部品加工を手掛ける花井メディテック(飯田市北方)に、飯田OIDE長姫高校電子機械工学科2年の井上玲さん(17)が見学に訪れた。

同社の花井孝文社長らが事業を説明し、旋盤技術を生かして開発したイングリッシュハンドベルも紹介。社内コンペで

社員がアイデアを出し合い、乾杯カップ「花音」などの商品が生まれたことを伝えた。

全ての工場を見て回り、大型の複合加工機による製造や検査、CAD・CAMによる設計など作業現場を一通り見学。

イングリッシュハンドベルの演奏も体験し、見学終了後には女性社員との親睦会もあった。

井上さんは「加工や組み立てが好きで、就職に生かしたかった」と参加の動機を語り、「学校にはない機械が動いているのが新鮮で、多様な事業をしていることも分かった。実際に見た方がより理解が深まる」と話した。花井社長は「見学



花井メディテックが開発したハンドベルを体験する高校生

することで企業のイメージが湧き、就職のミスマッチ防止にもなる。高校生は企業を自由に見る機会がないのでぜひ利用してもらい、地域の企業全体、生徒の皆がウィンウィンになれば」と話した。

お仕事見学は31日まで開き、28日まで申し込みを受け付けている。希望者はネスクイダホームページ内の専用フォームから申し込むか、参加企業へ直接電話する。